

JAL AREA NEWS
HOKKAIDO・TOHOKU

カテゴリ:その他

(共同リリース)

2023年11月28日
国立大学法人秋田大学
国立大学法人北海道大学
日本航空株式会社
株式会社北海道エアシステム

**12/6、秋田大学、北海道大学、JAL・HAC が交流教育プログラム
～札幌×秋田ゼロカーボン ワークショップ～を開催**



秋田大学キャンパス



北海道大学キャンパス

国立大学法人秋田大学(秋田県秋田市、学長:山本文雄、以下「秋田大学」と国立大学法人北海道大学(北海道札幌市、総長:寶金清博、以下「北海道大学」)、日本航空株式会社(東京都品川区、社長:赤坂祐二、以下「JAL」)、株式会社北海道エアシステム(北海道札幌市、社長:武村栄治、以下「HAC」)は、[将来にわたって北海道と秋田県のつながりを維持・発展させるための取り組みの1環](#)として、12月6日(水)に秋田大学手形キャンパスで、「交流教育プログラム～札幌×秋田ゼロカーボンワークショップ～」を開催します。

このワークショップでは、北海道大学大学院工学院環境循環システム専攻の「資源マネジメント研究室」と秋田大学大学院国際資源学研究科の「資源経済・情報学研究室」の学生が主体となり、脱炭素社会の実現に向けた環境調和型の研究をテーマとした基調講演やディスカッションを通じて学びを深め、学生間の交流を図ります。JALとHACは今後もサステナブルな社会づくりに向けた意識啓発と学生間の人的交流を応援します。

【「交流教育プログラム ～札幌×秋田ゼロカーボン ワークショップ～」概要】

1. 実施日程 : 2023年12月6日(水) 9時00分～12時00分
2. 場所 : 秋田大学手形キャンパス
3. ワークショップ内容 :

(1) 基調講演

「スマートマイニング+」による環境調和型鉱山システムの社会実装	川村洋平 教授(北海道大学)
「坑廃水処理とCO2キャプチャリング」	有馬孝彦 助教(北海道大学)
「バッテリーメタルの鉱床学」	大友陽子 助教(北海道大学)
「都市鉱山のリサイクル×カーボンリダクション」	芳賀一寿 准教授(秋田大学)
「タジキスタンにおける地中熱ヒートポンプ導入によるCO2削減」	稲垣文昭 教授(秋田大学)
「柔軟で高速なネットワーク基盤による離島の社会課題解決 (奄美群島サステナブルプロジェクトとの連携) 」	北原格 教授(筑波大学)

(2) 学生交流とディスカッション

以上

✈ 札幌 ✕ 秋田
ゼロカーボン
ワークショップ

交流教育プログラム

【開催日時】2023年12月6日(水) 9:00 - 12:00

【会場】秋田大学手形キャンパス 一般教育2号館 203教室

【プログラム】

9:00 - 9:10 開会宣言

開会挨拶と趣旨説明 川村洋平(北海道大学)

協力企業挨拶 今尾暁(日本航空株式会社)

9:10 - 10:30 基調講演

「スマートマイニング+」による環境調和型鉱山システムの社会実装

川村洋平(北海道大学)

「坑廃水処理とCO2キャプチャリング」

有馬孝彦(北海道大学)

「バッテリーメタルの鉱床学」

大友陽子(北海道大学)

「都市鉱山のリサイクル×カーボンリダクション」 芳賀一寿(秋田大学)

「タジキスタンにおける地中熱ヒートポンプ導入によるCO2削減」

稲垣文昭(秋田大学)

「柔軟で高速なネットワーク基盤による離島の社会課題解決

(奄美群島サステナブルプロジェクトとの連携)」 北原格(筑波大学)

10:30 - 11:00 休憩

11:00 - 11:55 学生交流とディスカッション

11:55 - 12:00 閉会宣言

閉会挨拶 藤井光(秋田大学・国際資源学研究科 研究科長)



川村洋平



有馬孝彦



大友陽子



芳賀一寿



稲垣文昭



北原格